

1 1. 今後の進め方

①市民の意見を反映した道路整備（共有空間としての認識）

この協議会の中で検討を進めてきた短期的道路整備方針3案や、ここまでの検討経緯に関し、市民に情報を公開し、広く意見を集め（パブリックコメント）、それらの意見や地元の意向などを反映して道路整備方針を決定する。

また、周辺環境の整備を考慮した上でのトランジットモール導入の判断を行って行く必要がある。

このために、シンポジウムやワークショップなど市民が直接参加できる道路整備のための話し合いの場を設けることが必要である。

②短期的道路整備方針案の具体化

短期的道路整備方針3案について、具体的な線形の検討、荷捌きスペースや停車帯等の施設配置、電線類の地中化や既存地下埋設物の更新などの、地元・関係機関との協議・調整、交通管理者との交通運用に関する協議などを行っていく必要がある。